

ごしょがわらにし
津軽自動車道 五所川原西バイパスが
平成26年11月 3日(月)に開通します。
～救急医療・地域産業に貢献～

国土交通省が事業を進めてきました、五所川原西バイパス 延長約3.8km
が平成26年11月 3日(月)に開通します。

今回の開通により、平成19年に全線供用した浪岡五所川原道路と一体とな
って五所川原市の環状機能を形成し、市街地の交通混雑緩和と交通安全の向上、
迅速で安定した救急搬送や地域産業への支援などに寄与するものと期待されま
す。

○今回の開通による主な整備効果

- 効果1 : 五所川原市街地の交通混雑の緩和、交通安全の向上
効果2 : 高次医療施設へ迅速で安定した救急搬送を支援
効果3 : 地域産業を支援 等

1. 開通区間 : 津軽自動車道 五所川原西バイパス
五所川原北IC ~ つがる柏IC (延長約3.8km)

- ※ 無料で通行できます。
※ 今回の開通区間については自動車専用道路となり、歩行者、自転車、
軽車両、二輪車(125cc以下)は通行できません。

2. 開通日 : 平成26年11月 3日(月)

3. 開通式典 : 【時間】13:30~

【式典会場】五所川原市大字太刀打(五所川原北IC)

【主催】青森県、五所川原市、つがる市、青森河川国道事務所

4. 一般開放 : 16:30(予定) ※準備が整い次第、一般開放いたします。

《記者発表先 : 青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所

青森市中央三丁目20-38 電話017-734-4521(代表)

副所長(道路担当) おおもり ゆういち 大森 祐一(内線205)

工務第二課長 いわぶら あつし 岩渕 敦(内線411)

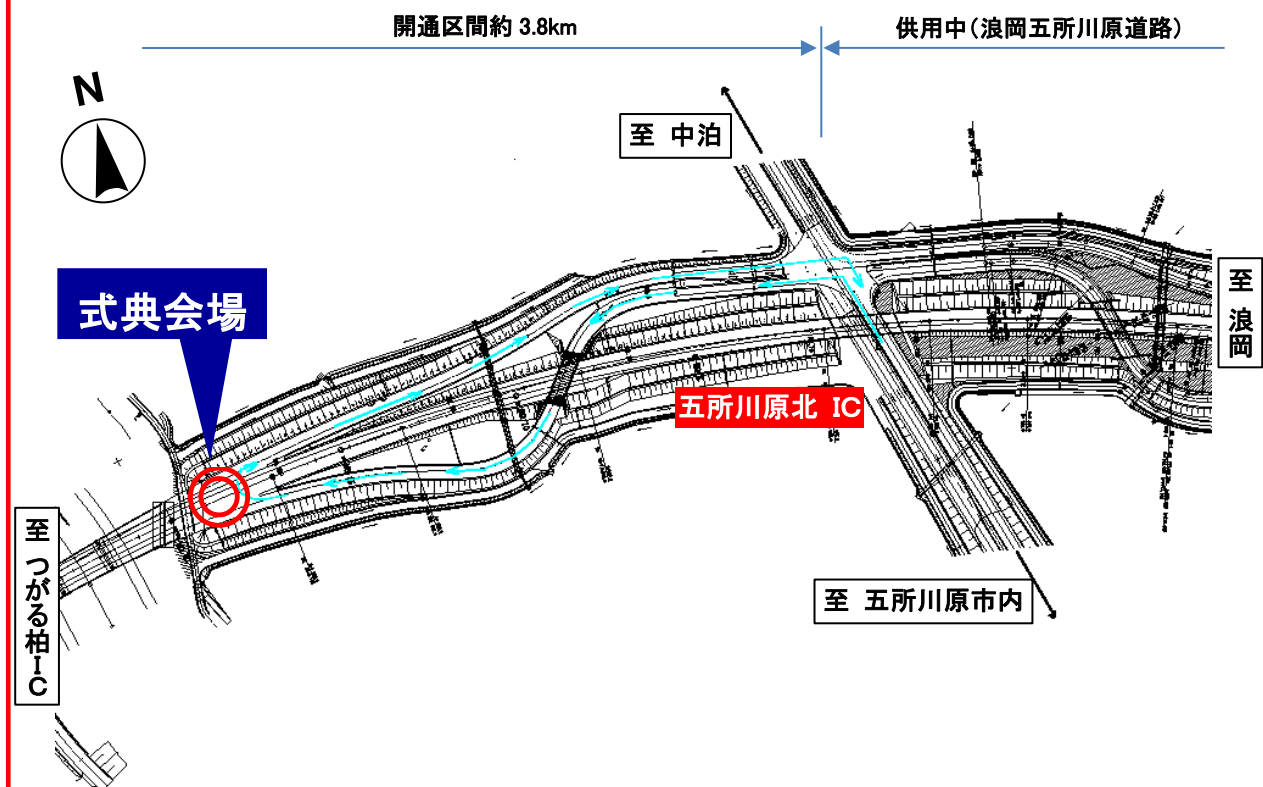
式典会場案内図

※会場にて係員が誘導させていただきます。
係員の指示に従って、ご来場下さいませようお願い致します。



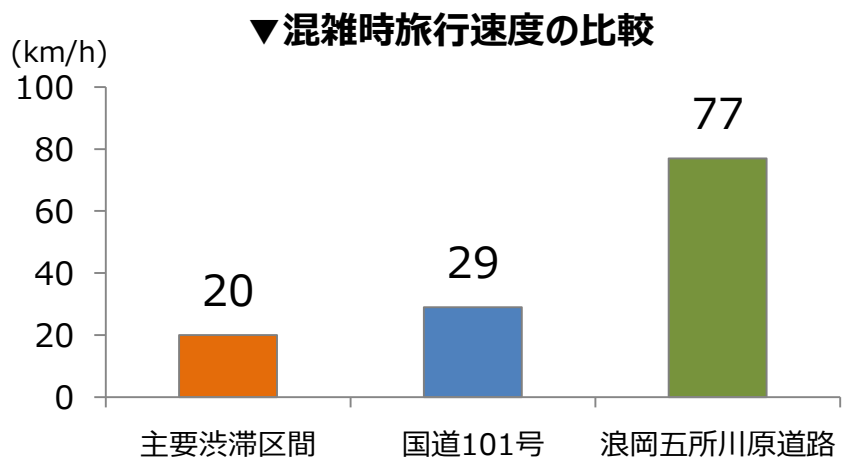
拡大図

五所川原北IC 式典会場 位置図



期待される効果① 中心市街地部の交通混雑緩和

- ◆ 五所川原市中心部では通勤・買い物等により、朝夕を中心に交通混雑が発生
- ◆ バイパス整備により、適正な交通経路を選択できるため、中心市街地部の交通混雑を緩和



資料：民間プローブH25.4～H25.8 平日（17～18時）

▼①五所川原工業高校前交差点の渋滞状況 (H25.5)



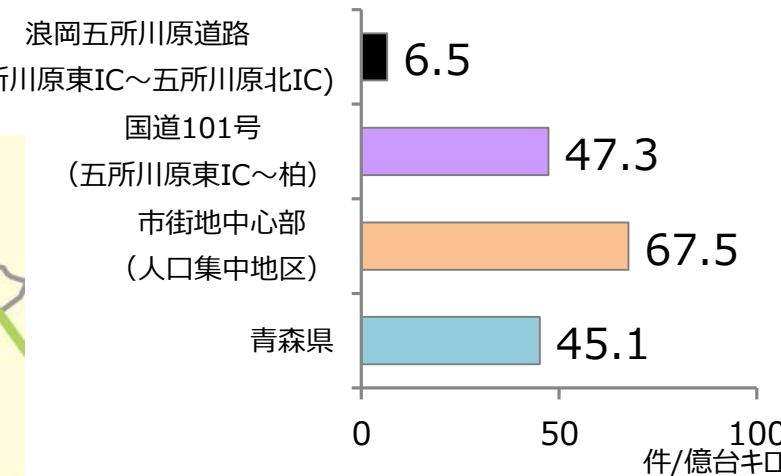
期待される効果② 中心市街地部の交通安全確保

- ◆ 五所川原市中心部では交通の集中等により、死傷事故発生の可能性の大きい箇所が存在
- ◆ バイパス整備により、市街地に集中している交通の分散が図られ、交通事故発生の危険性を軽減

- 死傷事故率が青森県平均より大きい箇所
- 死傷事故率が特に大きい箇所

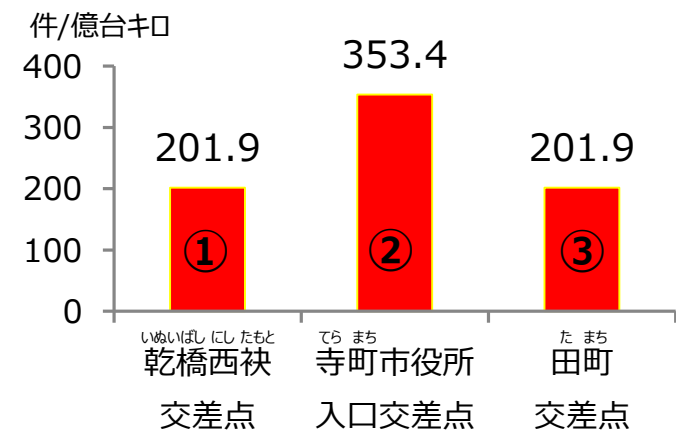


▼死傷事故率の比較



資料：(公財)交通事故総合分析センター (H21～H24)

▼特に死傷事故率の大きい交差点



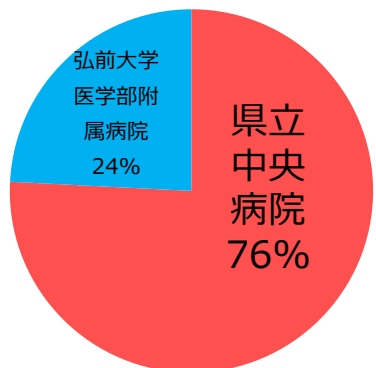
資料：(公財)交通事故総合分析センター (H21～H24)

期待される効果③ 高次救急医療施設への迅速で安定した救急搬送ルートを確認

- ◆つがる市・鱒ヶ沢町から高次救急医療施設への搬送は、県立中央病院（青森市）が約8割
- ◆バイパス整備により、混雑している市街地部通過を回避し、迅速で安定した救急搬送ルートを確認

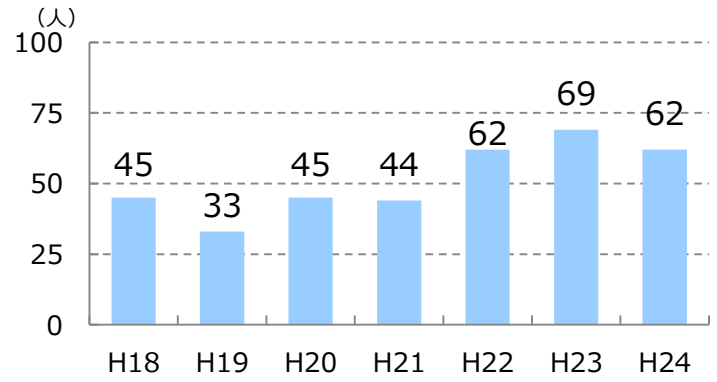


▼つがる市、鱒ヶ沢町から3次救急医療施設への搬送割合 (H24)



資料：つがる市消防本部「救急業務取扱状況調査」、鱒ヶ沢地区消防事務組合消防本部ヒアリング結果

▼つがる市・鱒ヶ沢町から県立中央病院（青森市）への年間搬送人数の推移



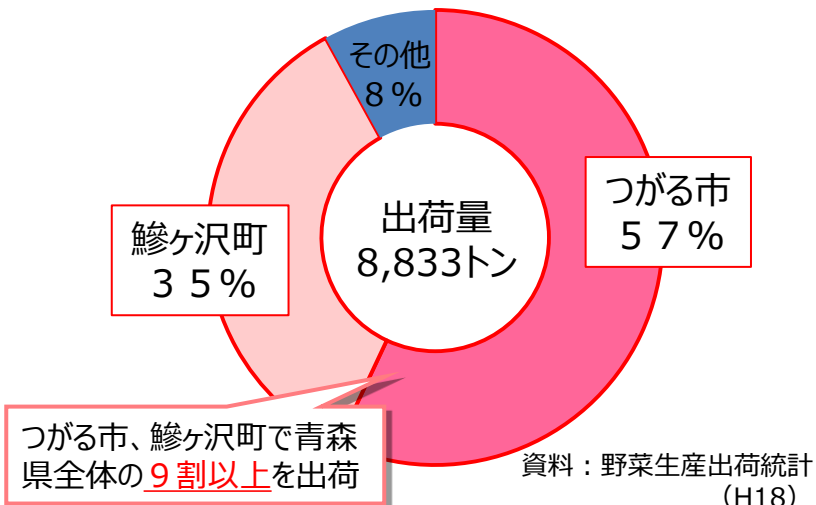
資料：つがる市消防本部「救急業務取扱状況調査」、鱒ヶ沢地区消防事務組合消防本部ヒアリング結果

期待される効果④ 特産品の品質確保で地域産業を支援

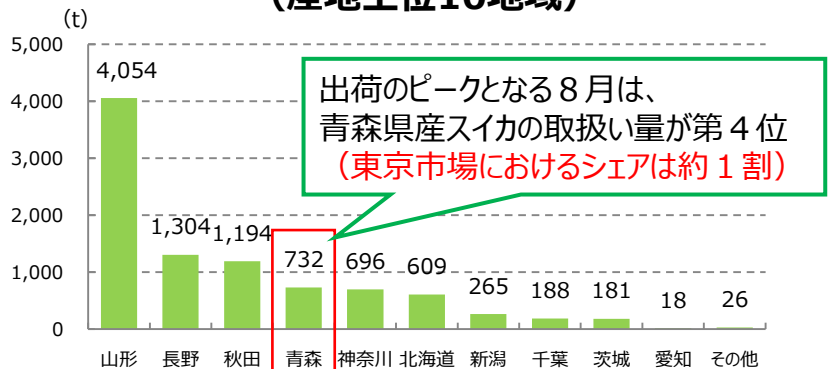
あじがさわまち

- ◆ つがる市・鱒ヶ沢町は県内有数のスイカ産地であり、8月の東京中央卸売市場における出荷量は全国4位
- ◆ 混雑している市街地部通過を回避することにより、荷痛みの軽減など安定走行が可能な輸送ルートを確認

▼青森県市町村別スイカの出荷量



▼東京中央卸売市場におけるスイカの取扱実績 (産地上位10地域)



期待される効果⑤ 冬期の地吹雪時における走行環境の改善効果

- ◆ 地吹雪地帯においては、高盛土（最深積雪深の1.3倍以上）が地吹雪による視程障害を大幅に軽減
- ◆ さらに、自発光式視線誘導標の設置により、冬期の走行環境を大きく改善

▼ 視程障害の発生状況（低盛土）



(国道101号 つがる市森田町)

▼ 視程障害の発生状況（高盛土）



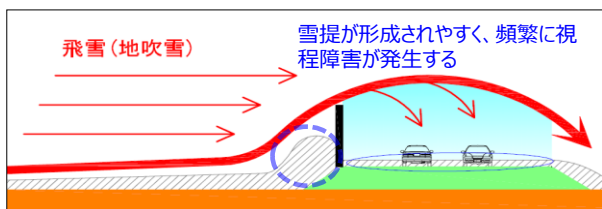
(浪岡五所川原道路 五所川原市)

▼ 自発光式（簡易中分）

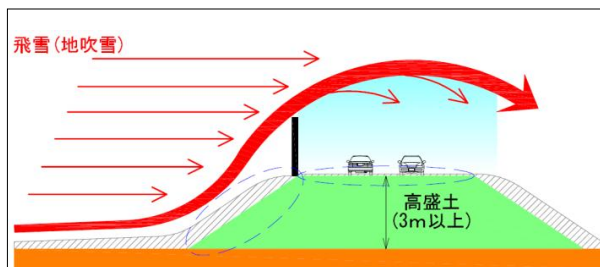


(浪岡五所川原道路の例)

▼ 地吹雪抑制メカニズム（低盛土）



▼ 地吹雪抑制メカニズム（高盛土）



視程200m未満

約13%

← 7割減少

視程100m未満

約7%

← 4割減少

▼ 路側式（視線誘導灯）



(浪岡五所川原道路の例)

▶ 視程障害の発生頻度
(23KP付近)
(H22現地調査)

視程200m未満	約38%
視程100m未満	約12%